

一 般 質 問

平成30年6月19日（火）

3番 千葉 正威 議員

1. 北前船の日本遺産追加認定について

- ①「観光戦略上で大きな役割を果たしてもらいたい」具体的方向性、戦略について

2. 地域再生“住みたくなる街を創る”取組について

- ①現状における市の取組と効果について
- ②定住プロジェクトの立ち上げについて
- ③定住支援コーディネーターの設置の考えについて

3. 認知症対策について

- ①認知症初期集中支援チーム、認知症地域支援推進員の取組と支援について
- ②若年性認知症支援の取組について
 - イ. 相談支援（ピアカウンセラー）の窓口設置の考えについて
 - ロ. 就労継続・社会参加支援の為の環境整備について

4. 「鮭の博物誌」発行事業断念について

- ①今日までの経緯経過
 - ②年度ごとの予算執行状況について
-

4番 蜂谷 三玄 議員

1. 農業問題について

- ①TPP11, EPAや一連の農業「改革」により、農業を取り巻く環境はかつてない厳しい情勢となっている。主産業の農業経営をどう守っていくかが重要な課題となっているが、TPP等への評価や先進国の農業保護政策との比較を含め農業情勢の認識と対策について伺いたい。TPP関連対策の市内農業への影響分析また、家族経営が主体の日本農業の経営安定化対策としての所得補償制度の存続や地域農協の維持と准組合員問題、種子法廃止等への対応についても伺いたい

2. 風力発電開発への対応について

- ①大型風力発電の建設計画が石狩湾に集積していることに加え、小型の風力・太陽光発電もFIT法の固定買い取り価格が高額だったため厚田区を中心にバブルとも言える集中的な建設計画が関係住民から寄せられている。一方、市町村への届け出義務がないため、実態把握がなされていないのが現状である。関係市町村では既に条例化等講じており、本市においても早急な対応を求めたい

3. 地域公共交通体系について

①浜益―厚田間のデマンド的乗り合い地域交通について、アンケートによる住民要望が取りまとめられている。そこで、要望の強い、休日即応の事前予約、及び土日祝祭日の運行について、さらに子どもの利用料金のあり方等これまでの事業者委託のスキームを見直した地域公共交通の充実が必要と考える。

厚田道の駅の開業もあり、土日運行されている中央バスと連結できる浜益への誘客も視野に入れた改善策が必要になっていると考える

4. 福祉利用割引券制度の改善と増額について

①現行福祉利用割引券制度はH19年度から実施された石狩市財政再建計画においてそれまでの一人5,000円だった高齢者バス券に替わる制度として一人当たりの給付額が2,000円となっています。加えて割引券給付金額を単独で使用できず上乗せ自己負担が発生する仕組みとなっている。そこで、市民からも意見が寄せられており、財政再建が一定効果をあげていることや利用しやすい制度とするための金額や要綱などの見直しを求めたい

5. 国保広域化による今後の国保事業の見通しについて

①国保の広域化が始まったが、北海道は市町村国保に対して事業に関連する申請減免制度など様々な市町村独自の制度の標準化を求めるとしている。市町村自治権をしっかりと守る立場に立った対応が必要と考えるが如何か。

また、累積債務をかかえる対象市町村には保険税2%程度の引き上げで赤字解消策定計画の提出を求めているが、本市の対応はどうであったのか。先に確認しているように法定外繰り入れにより対応すべきことを改めて伺う。それとの関係もあり前期高齢者交付金の過去の追加交付を道の会計で処理するのは妥当か

13番 佐々木 大介 議員

1. 行政改革について

①市職員の住居手当支給対象者で、親族間で賃貸契約を行っている事例と今後の対応について

②石狩市行政改革大綱における時間外勤務縮減に向けた取り組みと、昨年度の実績について

2. 公有地の活用について

①石狩市公共施設等総合管理計画の実施計画の進捗率について

②旧第1給食センターの跡活用の見込みと、旧第2給食センターの土地利用について

③市有地、公営企業所有地のうち未利用となっている土地の面積と、資産評価、今後の活用の方針について

3. 所有者不明土地について

①本市において不動産登記簿上で所有者の所在が確認できていない土地はどの程度存在するか

②不動産所有者の死亡等により所有者が不明となり、固定資産税等の賦課ができていない件数について

- ③不動産所有者の死亡等により相続登記が行われず、相続人は把握できているが固定資産税等が未納となっている件数について
- ④所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法案の成立による、本市への影響について

4. 移住定住促進事業について

- ①昨年度の実績と事業成果について
- ②空き家活用促進事業における空き家の要件について

5. 石狩まるごとフェスタについて

- ①イベント開催に係る警備費の推移について
- ②本年の開催期間短縮の理由について
- ③地域産業の振興に対する効果について

6. 体育施設の専用利用について

- ①サン・ビレッジいしかり、石狩B&G海洋センターにおける冬期間の専用利用の申込状況について
- ②専用利用に対する市内団体の優先利用について

7. 市内小中学校の施設更新について

- ①体育館の吊り下げ式バスケットゴールの更新状況について

12番 大野 幹恭 議員

1. 介護行政について

- ①共生型サービスについて、地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律により、介護保険障害福祉制度に新設される共生型サービスの導入について伺う

2. 終活支援について

- ①いわゆる終活について、自治体として支援に取り組むところもあり、全国的に終活支援の動きが、NPO法人、弁護士会など増えてきている。ビジネスとしてのマーケットも拡大傾向だが、市としての相談窓口設置や支援の予定について伺う

3. 子育て支援について

- ①保育士人材確保について、介護の現場と同様に、幼保の現場においても保育士の不足が深刻化している現状。広く人材を呼び込むための優遇策の実施や、現場を離れている有資格者などの再就職、人材発掘に市としての対応策を伺う

4. 自動車関連の次世代エネルギーインフラについて

- ①急速充電設備について、ハイブリッド、プラグインハイブリッド、EVカーなど、次世代動力を搭載した自動車の急速な普及が今後見込まれる。石狩市として道の駅も新設し、今後の観光客の呼

- び込みにも力が入るところで、急速充電設備の市内の設置状況、今後増設の予定について伺う
- ②水素ステーション設置について、もう一つの次世代エネルギーである水素戦略構想を持つ本市として、燃料電池自動車（FCV）のための水素ステーションの早期設置について伺う
-

7番 堀 弘子 議員

1. 消費生活について

- ①消費者協会解散による影響は
- ②協会解散の対応は
- ③今後の消費者被害防止に向けた啓発の実施
- ④今後の消費者力向上の取り組み

2. 健康推進への取り組みについて

- ①石狩市健康づくり計画の進捗状況と事業実施の評価について
- ②事業の具体的な目標の設定について
- ③石狩市自殺対策行動計画（仮称）の策定について

3. フッ化物応用の危険性について

- ①今年度も各施設に新たな集団フッ化物洗口の対象者が入園してきたが、薬剤添付書の配布を希望した保護者がいたか。また、添付書を配布することをどの様に知らせたか。添付書を実施希望の全ての世帯に配布する考えについて
- ②歯磨剤のフッ素濃度の上限が上がったことを知らない人が多くいます。注意喚起を全ての公共施設において行う考えは

4. 福祉利用割引券について

- ①支給対象者に対する交付実績、申請しない理由の把握はできているか
- ②支給した福祉利用割引券の利用状況の把握
- ③利用時の自己負担の見直しは

5. 市民参加について

- ①パブリックコメントの課題と課題解決に向けた取り組みについて

6. 幼児教育無償化に向けた取り組みについて

- ①幼児教育の無償化と新制度の導入による課題認識について
- ②土曜日利用の無償化について事業者の抱える不安、保育士の処遇改善と利用者ルールについて

7. 学校整備について

- ①学校統合に向けた八幡小学校の学校整備について